

2007年(平成19年)10月24日(水曜日)

先日、あるワインの造り手が、「良いワインの条件は「ハーモニー」とおっしゃいました。まるで音楽を奏でるが如く、それぞれの楽器によるハーモニーの完成度の高さがそのワインの出来を左右するというお話。そういえば、

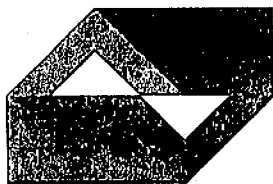
カリフォルニアの有名な高級ワインの名前は、音楽用語で言う「作品番号」という意味で、一本のワインを交響曲に例えているのだったな、と思いつきました。

### 計 | 雨 | 晴

ところで、良い日本酒の条件はと聞かれたら、私は「バランス」と答えています。例えば、香りは控えめで飲み口がすっと通る酒。あるいは香り芳醇で飲み口が重厚な酒。香り、味

## バランス

わい、喉(のど)を含めて、その酒一本のバランスが取れていることが「良い酒」の大事な要素だと思うのです。価格やブランドも大事なことがもしませんが、一つ一つの酒たちが持つ固有のバランスを理解する感覚を磨くことにより、



一方、その事実気付けたことだけでも幸運なこと、おかげで私は自分の足りないところを補ってくれる家族や仕事仲間、友人の存在に恵まれていることに感謝できます。そして、人が協力しあい絶妙なハーモニーを奏でる時、決して一人では生むことのできない素晴らしい「バランス」が誕生するのです。

って、もっと日本酒の個性を楽しむことができるようになるはず。一つ一つの音楽がそれぞれのハーモニーを持つように。

バランスというものは人にも大切な

尾畑 留美子 (尾畑酒造常務取締役・佐渡市)